

(1) 焼津めぐる戦略（MEGURU）とは？

「焼津めぐる戦略（MEGURU）」は、焼津駅から焼津漁港周辺地域において、官民連携による魅力あふれるまちづくりを実践していくための実行プラン。
戦略の名称は、本地域内を人や賑わいが「巡る」という言葉と本地域の拠点や官民連携を象徴する言葉から名付けた。

M: Marine (海)
E: Engagement (協働)
G: Gateway (玄関＝駅・港)
U: Urban (まち)
R: Relation (つながり)
U: Unite (ひとつになる)

(2) 戦略の体系

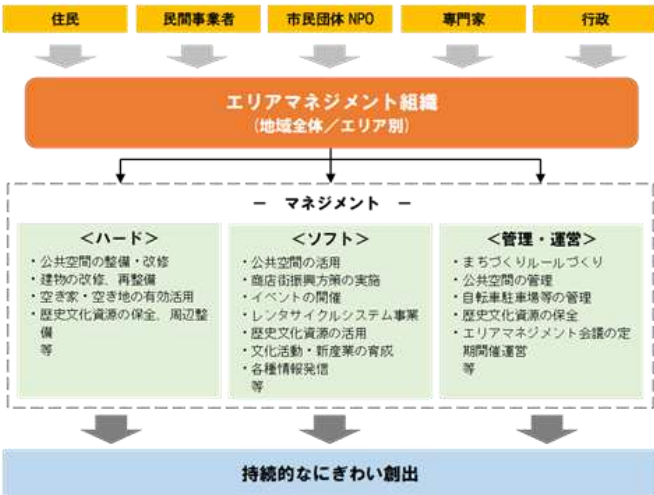
戦略Ⅰ 地域特性を活かした魅力的な6エリアの形成

**戦略Ⅱ にぎわい創出を促進する
2(ダブル)サーキュレーションの形成**

戦略Ⅲ 官民連携によるエリアマネジメントの推進

(4) (戦略Ⅲ) 官民連携によるエリアマネジメントの推進

戦略Ⅰ・Ⅱを持続的に進めていくため、市民・事業者・行政が連携してまちづくりを進めていくエリアマネジメントに取り組み、**エリアマネジメント組織の整備を推進**する。



(3) (戦略Ⅰ) 地域特性を活かした魅力的な6エリアの形成 (戦略Ⅱ) にぎわい創出を促進する2(ダブル)サーキュレーションの形成



〇歩行者ネットワーク・水辺のネットワークの推進

- 道路の幅員確保、美装化、緑化等による**魅力的な歩行空間を整備**
- 誘導サインの設置、マップ作成、スマホアプリの活用等による**情報発信**
- ネットワークの交点は公園や低未利用地を活用した**シンボリックな空間を整備**

〇快適で多様性のある移動手段の導入

- コミュニティサイクル
- 小型EV
- 自動運転EVバス

